

目標 1 人権尊重に基づく男女共同参画の意識づくり

現状・課題	理想像	対象事業	意見
<ul style="list-style-type: none"> 出前講座に男女共同参画について学べるメニューを掲載しているが、平成 25 年度は申し込みがなく、実施できていない。 	<ul style="list-style-type: none"> まちづくり推進センターと連携して出前講座などを行い、住民目線で楽しく啓発を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業番号 6 出前講座・講演会の開催 	
<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画という表現が難しい。 市報に載せていても、興味がある人でないと気に止まらない。 若い人や、必要性のある人たちが参加できていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 若い世代のセミナー・シンポジウムへの参加が増え、多くの人に男女共同参画の意識が広まる。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業番号 10 男女共同参画週間等における特集／男女共同参画関係法令の普及啓発・関連事業の P R / 各種啓発資料の作成・配布 事業番号 11 男女共同参画フォーラムの開催／セミナー・シンポジウムの開催 事業番号 26 市内企業等への啓発や意見交換 事業番号 27 労働に関する法制度やワークライフバランスの啓発／仕事と家庭等のバランスに配慮する事業所の事例紹介 	<ul style="list-style-type: none"> 分かりやすく興味を惹くような言葉づかいで広報する。 各団体の集まりなどで呼びかけをする。 市内の企業へ働きかけをするとともに、ワークライフバランスなどに関して先進的な取組を行っている市内の企業を広く紹介する。(優良企業への表彰や女性登用など) 若い年代の人たちが参加しやすい時間帯を考える。
<ul style="list-style-type: none"> 核家族が多くなっているため、親子だけでは育児に精一杯で余裕がない。 	<ul style="list-style-type: none"> 周囲が協力して、みんなで子どもを支える。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業番号 28 特別保育事業の充実 事業番号 29 放課後児童クラブ(なかよし会)の施設の充実、利便性の向上 事業番号 30 子育て支援総合コーディネーター事業の推進／ファミリー・サポート・センター事業の推進 事業番号 31 子どもの居場所づくり事業の実施 事業番号 32 放課後子ども教室の開催 	
<ul style="list-style-type: none"> まだ少数に留まってはいるが、外国人家庭に対するサポートも必要ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 外国人家庭についても、差別や不利益を受けることなく安心して暮らせるとともに、母国語で書かれた情報をもとに必要な行政サービスを受けられる。 		<ul style="list-style-type: none"> 第 2 次行動計画の段階では、明示的に盛り込むことができていないが、今後ぜひとも必要な視点である。